

行雲流水

No.182 令和4年4月6日発行

本校教育活動の始業にあたって（校長式辞）

校長 寒河江 正人

ただいま、新たに12名の先生方をお迎えしました。

「令和4年度・1学期」授業日数**75日間**のスタートです。

さて、2年4ヶ月前、中国・武漢市で発生した「新型コロナウイルス感染症」。

全世界でその猛威を振るい、感染者の数は、**4億8000万人**を超えました。

お亡くなりになられた方の数は、**614万人**を超えました。

山形県の総人口が、ざっと100万人ですから、そのおよそ6倍強の方が亡くなりました。

私たちの日本・山形県、そして東根市も、神町中学校も、今なおその脅威と闘っています
変異株「オミクロン BA-2」への置き換えりが刻々と進んでおります。

きっと、**人類にとって、「長い長い闘い」**になりそうです。

授業、学校行事、生徒会活動、部活動、校外活動、お友達と楽しくお話をすること、等々。
本来なら当たり前にやれたこと、それと同じことができないことも、ありました。

そのことで、誰かに「不平不満や誹謗中傷」をまき散らすことを生徒諸君は、しません。

そんなことで、事態は好転しないし、決して問題が解決しないことを学んだからです。

だからこそ、**みんなで建設的に知恵を出し合い、協力し、工夫をして、前進する**のです。

私たち「**人類の知恵**」が、今、より一層試されているのです。

だから、大国が隣国を侵略するなんて、何ともはや、愚かな行為としか言いようがない。

「**Think global, Act local.**」(シンク グローバル, アクト ローカル.)

地球規模で物事をとらえ、自分の住んでいる地域で自分にできることを具体的に行動する。

これが、「**自由・英知・友愛**」を校訓に掲げる神町中学校・生徒諸君の姿です。

必ずや、「新型コロナウイルス感染症」に打ち勝ち、充実した学校生活を実現しましょう！

一方、このような危機的な状況下にあっても、

県内外各地で「**桜の開花を知らせる便り**」を耳にするようになりました。

本校の桜も、つぼみが色づき始めました。まもなく見事な満開の姿を見せてくれるはず。

明日には、君たちの後輩となる「**新入生176名**」が入学します。

さあ、君たちは、新しい1年間のスタートラインにつきました。

昨日までの「過去」は、もう振り返らない。「過去」は、決して引きずらない。

「過去の事実」は変えられないが、「**未来の事実**」は変えられる可能性がある。

「**新しい自分**」を育てる、「**新しい歴史**」を刻むのは、君たち自身一人ひとりです。

君たちの「**成長しようとする心と行動**」を、**本校の教職員47名**全員で支えていきます。

いっしょに成長します。がんばりましょう！！（おわり）